

【保護者】 放課後等デイサービス評価表集計結果 居宅介護支援センターやすらぎ

対象者:平成30年度 利用者さん 10名 (回答数 7名 回答率 70%)

		チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	保護者の方からのご意見	やすらぎから保護者の方へ
環境・体制整備	①	職員の配置数や専門性は適正であるか	2	1	4	・行事に参加出来ないなど、残念なことがあった。 ・職員さんが不足で利用するのが申し訳ない気がします。 ・ケアについては満足出来るが、専門性についてはもっと向上して欲しい。	イベントに参加出来なかった事、大変申し訳ありません。今後は児童全員が参加出来るような内容にし、スタッフ間で楽しめるイベントを企画したいと思います。またスキルアップについては研修会や勉強会等を開催しながら努めていきたいと思っています。
	②	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6		1	・小あがりのようなゴロンと横になっても皆と一緒に過ごせる畳一畳程のスペースがあると尚良い。	お子様にあったスペースが作れず、申し訳ありません。今あるスペースの中で工夫しながら思索し、ゆっくりと時間を過ごせるようにしたいと思います。
適切な支援の提供	①	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	6	1		・子どものアセスメントが出来るか疑問である。	十分なアセスメントが出来ていないと感じられ、不安に思わせてしまい申し訳ありません。今後はより良いアセスメントが出来るように努力します。
	②	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	5		2	・毎回、色んな活動を計画してもらい、楽しんで帰宅しています。 ・活動プログラムの提示がなく、何を活動するのか事前に分からない。	今後は保護者からの意見も聞き入れ、事前準備の段階からお話しをするように努めます。
保護者への説明等	①	支援の内容、利用者負担金等について丁寧な説明がなされたか	6		1	・年1回程度なので、書面でのやり取りも読まずになつてしまう。 ・連絡帳で細かく知らせてもらえて、ありがたい。	長期休業等の時間を使い、お子様と一緒に面談が出来る機会を設けたいと思います。
	②	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解できているか	5	1	1	・職員さん、皆さんがとても親切で話やすく、理解していただいています。	直接お伝えすることが出来ない時は、連絡帳等でも良いので今後些細なことからお話しして下さい。
	③	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1	1	・面談の回数を増やしても良いと思う。	②と同じく、今後は長期休業等の期間にて、お子様と一緒に面談が出来る機会を設けたいと思います。
	④	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		3	・今の所、苦情や不満がないので分からない。どんな苦情があるかも分からない。 ・苦情はありません。子供も親も安心しています。	不快な思いをさせないために、今後も研修会等に参加して信頼され続けられる事業所を目指しております。
	⑤	子どもや保護者との意思の疎通や、情報伝達のための配慮がなされているか	6		1	・連絡帳がgood。	十分にお伝えが出来ていない部分もあると思いますので、更に良いアイデアがあれば教えて下さい。
	⑥	個人情報に十分注意しているか	5	1	1		100%?と不安を感じると思われませんが、事業所としても100%と自信が持てるように努めて参ります。
非常時の対応	①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5		2	・マニュアルを貰った事を忘れてるかもしれないが、良く分からない気もする。 ・お知らせや文書では知っているが、マニュアルについては知らない。	マニュアルについては、今後周知させて頂きたく、機会を設けたいと思います。
	②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1	1		長期休業時に、避難訓練を実施しております。しっかりとお知らせする事が出来ておらず、申し訳ありません。
満足度	①	お子さんは通所を楽しみにし、事業所の支援に満足していますか	6		1	・通所する日数が少ないので、通所出来る日はとても上機嫌で嬉しそうにしています。 ・利用は少ないが、ゆったり楽しく過ごしているようです。食事提供もありがたく利用時間の融通が利くと更に嬉しい。	今後もお子様方が楽しく安心して利用出来る事業になるように、また出来るだけ柔軟に対応出来るように努めます。

* 無回答は数値に含んでいないため、回答数と一致しません。

【事業者】 放課後等デイサービス評価表集計結果 居宅介護支援センターやすらぎ

対象者:平成30年度 支援スタッフ 4名 (回答数 4名 回答率 100%)

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	改善・工夫している点など
業務改善	①	業務改善を進めるため、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1	1	・常にまた広く参画とは言えないが、業務改善に繋がるように支援し業務に努めている。 ・自分自身、常に目標等を念頭に置いて支援が出来てないように思う。
	②	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	1	2	・情報を共有し、スタッフ間で話し合いながら業務に繋げ、また送迎時等に保護者さんと話し合う時間を設けている。
	③	職員に資質の向上を行うために、研修の機会を設けているか	4			・今年度は施設内研修が出来なかったが、スキルアップの気持ちはスタッフ全員持っている。
適切な支援の提供	①	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等DS計画を作成しているか	2		2	・本人さんや保護者さんの意向に添った精度の高いアセスメントが出来ているとは思えず、反省しています。
	②	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		1	・チーム内で話し合っ組み立てているが、個々のスタッフへ頼っている面が多いため、今後は会議などの時間を増やしながらチーム全体で計画立てたい。
	③	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		・活動期間は長いと感じられるが、個々のペースに合わせて進めています。 ・スタッフが増えた事で音楽や体操等、今まで取り入れていなかった活動にも少しずつ目を向けていきたい。
	④	平日・休日・長期休業に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	1	1	2	・出来ているとは言えないが、その時に合わせた内容で支援しています。
	⑤	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等DS計画を作成しているか	3		1	・部屋の使い分け、集団活動と個別活動との時間を取り入れています。 ・長期休み等の際には、個別に宿題等に取り組む時間や集団で活動したり、外出する等行っている。
	⑥	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・毎回、毎日のミーティング時間はないが、職員間の連絡や情報共有は必ず行っています。
	⑦	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	2		2	・時間は設けてはないものの連絡や情報の共有は行っています。 ・気が付いた時には申し送り等は行うが、その場にいた職員の中で情報が止まってしまう事もある。
	⑧	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		・ケース記録を基本に振り返りを行い、会議などで話し合いを行っています。 ・目標等についての記載をせず、活動内容のみになってしまう事がある。
	⑨	定期的にモニタリングを行い、放課後等DS計画の見直しの必要性を判断しているか	2	1	1	・定期的に会議等で確認し、職員間の情報を含めて見直しを行っています。 ・利用者の状況把握は常に行っているものの、計画の見直しに繋がっていない。
	⑩	特定の利用者に対し、過度な支援や関わりを行っていないか	4			・過度な支援や関わりは行ってはいませんが、必要時には個別的時間を設けています。

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	改善・工夫している点など
関係機関 や保護者 との連携 関係機関・ 保護者との 連携	①	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況にふさわしい者 が参画しているか	4			・相談員さんと会議と一緒に参加している。
	②	学校と情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時間の把握等)、連絡 調整(送迎の対応、トラブル発生時連絡) を適切に行っているか	4			・学校へ迎えに行った際に情報を確認し、 行事や計画について確認を行っている。ま た保護者さんへの確認も行っています。
	③	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、その子どもに係る人たちと連絡体 制を整えているか	4			・利用開始前から相談員を通して確認し、 情報をスタッフ間で共有しています。
	④	学校を卒業し、放課後等DS事業所から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場 合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等しているか	1		3	・しっかりと出来ているとは言えないが、情 報提供や会議には参加している。
	⑤	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか	4			・十分な時間は取れないが、帰宅時や自宅 への送迎時間を利用して話し合える機会を 作ってます。
	⑥	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等 の支援を行っているか		1	3	・研修会には参加したもののしっかりと 内容の支援ではないため、今後も研修会 の機会があれば参加する方向で調整した い。
保護者へ の説明責任等	①	運営規定、支援の内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っているか	4			・利用契約時に説明し、質問があればその 都度確認を行っています。
	②	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行 っているか。	3		1	・相談があれば話し合いの時間を設けてい ます。
	③	子どもや保護者からの苦情について、対 応の体制を整備するとともに子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合は迅速に かつ適切に対応しているか	2		2	・概ね出来ていると感じるが、適切な対応とは自信を持 て言えません。誠心誠意に対応したいと考えています。 ・苦情については殆どないが、職員配置が原因(外出に行 けなかった等)の場合には、その場で説明しご理解いただ けるよう努めている。
	④	個人情報に十分注意しているか	3		1	・取り扱いには十分注意してはいるが、絶 対といえない部分があるため、保管・取り扱 いには今後も注意したい。
	⑤	障害のある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしているか	4			・『寄り添う』支援になるように業務に努めて います。
非常時等 の対応	①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や 保護者に周知しているか	1	1	2	・各マニュアルはあるものの保護者さんへの周知 は出来ているとは言えず、今後は契約時また更新 時に閲覧する時間を設けたい。 ・マニュアルがあっても保護者への周知には至っ ていない。
	②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っているか	4			・避難訓練に参加しているものの全児童の 参加が出来ていないため、今後は年1回で も全児童が参加出来るように改善します。
	③	虐待を防止するため、職員の研修機会を 確保する等、適切な対応をしているか	4			・研修会に参加し、虐待について学んでは スタッフ間で話し合いながら確認を行って います。
	④	食物アレルギーの情報収集、ヒヤリハッ ト事例集を作成して事業所内で共有して いるか	2		2	・アレルギーの情報集は契約時に行ってい るが、更新が出来ているとは言えないため 最新の情報を得る改善を進めたい。